

ROOTS
—ルーツ—

祈りと記憶を歌い継ぐ、
台湾の原住民族「排灣族」
—魂の響演をお楽しみに！

台湾の風、魂の響き

戴曉君

サウヤーリ (ヴォーカル、月琴)



泰武古謠傳唱
タイウー古謠伝唱団 (ヴォーカル・アンサンブル)

2026.

11/7 土 14:00開演(13:30開場)

伊丹アイフォニックホール (伊丹市立音楽ホール)

PROGRAM

戴曉君

- ・狩りの前の集い
- ・自分の道を探して
- ・収穫の踊り ほか

泰武古謠傳唱

- ・陽気なおしゃべり
- ・恋しさの涙
- ・トカゲたちよ ほか

※曲目は変更になる場合がございます。

チケット発売
8/25
(火)

一般 4,000円 / 学生 2,000円 (当日各500円増・全席指定)

※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
※前売券完売の際、当日券は発売いたしません。
※車椅子席は、伊丹アイフォニックホールのみの取扱いです。

ホール
事務所

窓口販売開始9:00 電話予約開始13:00 (初日のみ)

電話予約後、郵便振替がご利用可能です。
(振込先) 加入者名: 伊丹アイフォニックホール 口座番号: 00960-4-316319
※送料250円を加算してお振込みください。振込手数料はご負担願います。

イープラス

販売開始10:00 (初日のみ) <https://eplus.jp/>

お申込み
お問合せ

伊丹アイフォニックホール

☎072-780-2110 [9:00~22:00 水曜日休館]

🌐 <https://aiphonic.jp/>

📘 <https://fb.com/aiphonic/> 📷 @aiphonic_itami

📧 @ItamiAPHall

📺 @APchan_aiphonic

音楽と文化が色濃く受け継がれる

パイワン族

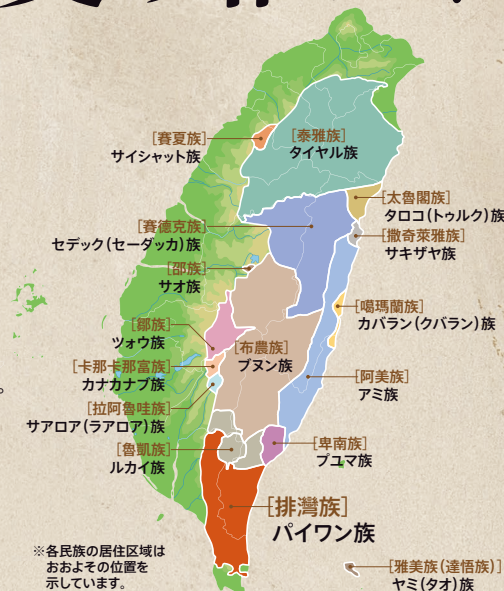
台湾には現在、政府が認定する16の原住民族が暮らしている。人口は約63万人で、台湾全体の約2.7%を占める。彼らは数千年にわたり台湾で独自の言語や文化を育み、それぞれ異なる歴史や伝統を受け継いできた。

その中でパイワン族は、アミ族に次ぐ台湾第2の人口規模を持つ原住民族。主に台湾南部の山岳地帯から恒春半島にかけて暮らし、独自の言語、祭祀、工芸、歌文化を現在まで色濃く残していることで知られる。

パイワン族の文化において、歌は単なる娯楽ではなく、祖先の記憶や歴史、人生の節目、祈りや感謝の心を次世代へ伝える大切な文化遺産である。多くの歌は口承によって受け継がれ、長老から若い世代へと歌い継がれてきた。

近年、台湾原住民族文化は世界のワールドミュージック界から大きな注目を集めている。その中でもパイワン族は、豊かな伝統歌謡や独特の多声音楽（ポリフォニー）、そして現代へと受け継がれる強い文化的アイデンティティによって高く評価されている。

今回出演するアーティストは、こうしたパイワン族の豊かな歌文化と精神性を現代の音楽として表現し、台湾のみならず世界へ発信している。伝統と革新が共存するその音楽は、台湾原住民族文化の魅力に出会わせてくれる。



サウヤーリ 戴曉君

台湾南部の原住民族パイワン族出身のシンガーソングライター。祖先から受け継いだパイワン族の伝統歌謡と、台湾最南端・恒春地方に伝わる恒春民謡を礎に、月琴（ユエチン）の響きを取り入れた独自の音楽世界を築いている。2016年のデビュー作『Tracing the River of Life』は金曲奨、金音創作奨で計5部門にノミネートされ注目を集めた。続く『INSIDE REVEALED』も高い評価を受け、台湾原住民族音楽の新たな表現者として存在感を確立。2024年発表の『VAIVAIK 尋走』では、第36回金曲奨で最優秀原住民族語アルバム賞・最優秀編曲賞、第16回金音創作奨で最優秀フォークアルバム賞・最優秀ミュージシャン賞を受賞。アジア、欧米、オセアニアの主要フェスティバルにも招聘されるなど、台湾原住民族文化の魅力を世界へ発信し続けている。



TBT 泰武古謠傳唱

台湾原住民族パイワン族の伝統歌謡を歌い継ぐヴォーカル・アンサンブル。2000年代初頭、パイワン族出身の教育者カマケ・ヴァラウレが、屏東県の泰武小学校で子どもたちとともに失われつつあった祖先の歌の継承に取り組んだことから活動が始まった。長老たちから学び録音・保存された歌は約100曲に及ぶ。最大の特徴は、複数の声が織りなすパイワン族独特の多声音楽（ポリフォニー）。楽器を用いず人の声だけで紡がれる豊かな響きは高く評価され、「山の姿が見え、風の音が聞こえる歌声」と称される。2011年にはNHK『Amazing Voice』で紹介され世界的な注目を集め、2012年にはアルバム『Where The Songs Begin』で金曲奨を受賞。WOMADelaideやRainforest World Music Festivalなど世界各地の音楽祭に出演し、台湾原住民族音楽の魅力を国際舞台へ伝えている。

公演関連企画
申込受付中

9/17 木
19:00~20:30

文化サロン“話題探訪”
「台湾を彩る民族のモザイク～パイワン族の暮らしを訪ねて」
講師：野林厚志（国立民族学博物館グローバル現象研究部・教授）

お申込み
お問合せ

伊丹アイフォニックホール（伊丹市立音楽ホール）

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前1丁目3番30号 <https://aiphonic.jp/>

☎ 072-780-2110 (9:00~22:00/水曜日休館 ※水曜日が祝休日の場合翌平日)

アクセス

- 阪急伊丹駅まで ▶ 阪急大阪梅田駅から約30分 阪急神戸三宮駅から約40分
- 阪急伊丹駅から ▶ 徒歩約4分
- JR伊丹駅まで ▶ JR大阪駅から約20分 JR三ノ宮駅から約30分
- JR伊丹駅から ▶ 徒歩約7分

※周辺に有料地下駐車場等有り



<https://fb.com/aiphonic/> [@aiphonic_itami](https://twitter.com/aiphonic_itami) [@ltamiAPHall](https://twitter.com/ltamiAPHall) [@APchan_aiphonic](https://twitter.com/APchan_aiphonic)